

もくじ

1 目次

2 特集

ご利用ください、商工会議所

7 クローズアップ

「受け継ぐ思いを形に」

加古川商工会議所青年部30周年運営委員会

委員長 関口 望さん 副委員長 岡田 健司さん 副委員長 西村 豪志さん

9 エッセイ

「街道今昔」

寺家町商店街振興組合

理事長 京塚 正史 さん

11 会議所のうごき

早めの対策が重要です

—インボイス制度事前準備・対策講習会を開催— 他

15 団体だより

女性会・青年部

15 会議所からのお知らせ

印刷物入札 他

16 プロが教える

ワイン編

ちょこっとアドバイス

味季料理りんどう 料理長 宮本 隆太 さん

16 会議所カレンダー

「今月の“こんな日”」



①
②
③
④
⑤
今月の表紙
『ワシオ(株)』

事業所データ

◆代表者

代表取締役 わしお よしまさ
鷲尾 吉正

◆所在地

加古川市志方町高畑7 4 1 - 1

◆電話

079-452-0311

◆ホームページ

<http://www.mochihada.co.jp/>

◆表紙写真

- ①私たちが暖かな冬をお届けします！
(1列目、左から3人目が鷲尾社長)
- ②ワシオ製品の「命」とも言うべき糸。
高品質製品の源です
- ③熟練の目でしっかりとチェック
- ④インナーもアウターも「もちはだ」
で
- ⑤通販での注文も好調です。間もなく
出荷される商品がズラリ



ご覧ください加古川商工会議所のホームページ <https://kakogawa-cci.or.jp/>



一人でも多くの人に「もちはだ」の温かさを届けたい

肌着でありながら毛布にくるまるまわっているかのような温かさ。ワシオ(株)が製造する『もちはだ』は前社長の鷲尾邦夫さんが研究を重ね、裏起毛で高い保温性のあるタイツとして販売したのが始まりです。

従来の起毛方法では空気をため込むパイル編みのルーブが破壊され保温力が弱まっていたましたが、もちはだは独自製法でルーブを壊さず温かな空気を残すことで、より高い保温力を持たせており、現在もその製造法は守り続けられています。口コミ中心だった商品のブランド力を高めるため、展示会出展やテレビショッピング出演、テレビドラマ出演者への無償提供など、費用や労力を惜しまずPRを続けてきた結果、誕生から約50年たった今もヒットを続けるロングセラー商品となっています。その高い保温力は冒険家の植村直己さんが使用していたことからわかります。生地が厚みも極厚から薄手まで、シーンに合わせて選ぶことができ、ゴルフ用や釣り用に上下セットで買われる方もいるそうです。現在はアウター製品も展開、徐々に売上を伸ばしています。

現社長の吉正さんは国内販売を続けるなかで、世界中の寒い国の人たちにもメイドインジャパンの技術を知ってほしいと思うようになり、知り合いを通じて中国の百貨店で販売を始めてみたところ、平均給与の数が月分と高額にもかかわらず飛ぶように売れたのです。そこで1998年(平10)に24時間稼働の上海工場を開設し、量産体制により『高品質のワシオ製』をさらに周知することとなりました。鷲尾社長は「父の夢である『一人でも多くの人を温かく』という思いが叶った瞬間でした」と当時を思い出します。

ネット販売も好調で、今年の敬老の日も注文が多かったそう。コロナ禍で直接会えない代わりに、ブレゼント用として買い求めた方が多かったのではないのでしょうか」と鷲尾社長は推測しています。

「当社では着用している社員が多いので、冬場の室内温度はウォームビス推奨の18℃設定で過ごしています。お客様には寒いようですが・・・」と笑顔の鷲尾社長。「もちはだは一度着用していただくと、他とは違う温かさ、その持続性を実感していただけるはず。今は世界中が大変な時ではありますが、前を向いて諦めずに提案し続けたいと思います」確かな自信を胸に、鷲尾社長の進む道はまだまだ続きます。